

**問1** 1980年代後半から1990年代にかけて冷戦が終結し、国際情勢が大きく変化しました。これを受け、日本が国連の平和維持活動に積極的に貢献するために1992年に制定し、自衛隊の海外派遣などを可能にした法律を選びなさい。（2017年 秋田県公立入試 類似）

1. 国際平和協力法（PKO協法力）      2. 治安維持法      3. 警察予備隊令      4. 国家総動員法

**問2** 1955年から約38年間にわたって自民党が政権を担い続けた「五五年体制」が1993年に崩壊した際、細川護熙を首相として誕生した政権の形態として正しいものはどれですか。（2023年 高知県公立入試 類似）

1. 日本社会党が過半数を獲得して組織した単独内閣      2. 自民党と日本共産党が政策協定を結んだ連立内閣      3. 自民党と共産党を除いた八つの党派によって構成された連立内閣      4. 憲法改正を目的として全政党が参加した挙国一致内閣

**問3** 湾岸戦争において日本が行った貢献と、その後の日本の国際貢献のあり方に与えた影響について述べた文として適切なものはどれですか。（2024年 千葉県公立入試 類似）

1. 巨額の資金援助を行ったが、人的貢献がなかったことで批判を受け、後のPKO協法力制定の契機となった。      2. 自衛隊の精鋭部隊を多国籍軍の主力として派遣し、戦闘地域での武装解除を主導した。      3. 日本は一貫して中立の立場を貫き、多国籍軍への支援も経済制裁への参加も一切拒否した。      4. アメリカとの安全保障条約に基づき、日本国内の基地から日本の航空自衛隊が直接爆撃に参加した。

**問4** 北海道では、ある人々の文化を継承するために、木彫りの盆（イタ）や樹皮を用いた衣服（アットウシ）といった伝統工芸品の生産、独自の言語によるラジオ講座の放送、日本語と独自の言語を併記した地名表示板の設置といった取り組みが行われています。これらの取り組みの背景にある、この人々の特徴として最も適切なものはどれですか。（2026年 青森県公立入試 類似）

1. 日本の先住民族であり、北海道の多くの地名の由来となるなど、独自の言語や文化を継承している。      2. かつて琉球王国を建国し、東南アジアや中国との中継貿易を通じて独自の文化を築いた人々である。      3. 明治時代に北海道の開拓と警備を目的として全国から集められ、現在の農村の基礎を築いた人々である。      4. 江戸時代に日本との交易を制限されていたが、明治以降に樺太から強制的に移住させられた北方領土の先住民である。

**問5** 1970年代に発生した「石油危機（オイル・ショック）」が、日本の経済成長に与えた影響と、その後の社会の変化について述べた文として正しいものはどれですか。（2018年 山形県公立入試 類似）

1. 物価が急激に上昇して経済が混乱し、それまでの高度経済成長が止まって安定成長の時期へと移行した。      2. エネルギー源が石炭から石油へと転換するエネルギー革命が始まり、重化学工業が飛躍的に発展した。      3. 景気が過熱して地価や株価が異常に値上がりするバブル経済が発生し、消費が大幅に拡大した。      4. 輸出を制限して輸入を促進する政策がとられ、貿易摩擦を解消するために円安誘導が行われた。

**問6** 1992年に成立したPKO協法力（国際平和協法力）に基づき、自衛隊が国連の平和維持活動として初めて派遣された国はどこですか。（2021年 佐賀県公立入試 類似）

1. カンボジア      2. 南スーダン      3. ゴラン高原      4. 東ティモール

**問7** 北海道を中心に独自の言語や文化を育んできた人々について、2019年にはその誇りを尊重し、地域や産業の振興を図るための新しい法律が施行されました。この法律において、初めて日本の「先住民族」として法的に明記された人々を何と呼びますか。（2026年 青森県公立入試 類似）

1. アイヌ民族      2. 琉球民族      3. アボリジニ      4. マオリ

**問8** 平成時代の初期、冷戦が終結した後の国際情勢に関連して、日本が国際貢献のあり方を大きく変えるきっかけとなった出来事とその後の制度的な変化について述べた説明として、最も適切なものはどれですか。（2016年 福岡県公立入試 類似）

1. 石油危機（オイルショック）をきっかけに、省資源・省エネルギーを推進する法律が制定された。      2. アジア・アフリカ会議への参加をきっかけに、途上国への経済援助を義務づける制度が作られた。      3. 湾岸戦争をきっかけに、多国籍軍への資金協力だけでなく、自衛隊などを派遣して協力するPKO協法力が成立した。      4. 国際連合の成立をきっかけに、日米安全保障条約の見直しが行われ、自衛隊の活動範囲が縮小された。

## 答え合わせ・解説

|    |   |  |
|----|---|--|
| 問1 | <b>答え 1</b><br><b>国際平和協力法（PKO協力法）</b>                                       | 冷戦の終結によって、世界各地で発生する紛争に対する国際的な平和維持活動の重要性が高まりました。日本はそれまでの資金協力だけでなく、人的な貢献も求められるようになったため、国際平和協力法（PKO協力法）を制定しました。これにより、自衛隊がカンボジアなどの国際連合平和維持活動（PKO）へ参加する道が開かれました。                        |
| 問2 | <b>答え 3</b><br><b>自民党と共産党を除いた八つの党派によって構成された連立内閣</b>                         | 1990年代初頭、政治汚職事件などを背景に自民党への批判が高まり、1993年の総選挙で自民党が過半数を割り込みました。その結果、日本社会党や日本新党など、自民党と共産党以外の勢力が結集し、細川護熙を首班とする非自民・非共産の連立内閣が成立しました。これにより、1955年から続いていた自民党の単一優位体制（五五年体制）が一時的に終焉を迎えました。      |
| 問3 | <b>答え 1</b><br><b>巨額の資金援助を行ったが、人的貢献がなかったことで批判を受け、後のPKO協力法制定の契機となった。</b>     | 日本は湾岸戦争に際して130億ドルにのぼる多額の資金を提供しましたが、憲法上の制約などから人員の派遣を行わなかったため、国際社会から「金だけ出す姿勢」として厳しい批判を受けました。この反省から、国際的な平和維持活動に人的に貢献するための議論が高まり、1992年の「国際平和協力法（PKO協力法）」の制定へとつながりました。                  |
| 問4 | <b>答え 1</b><br><b>日本の先住民族であり、北海道の多くの地名の由来となるなど、独自の言語や文化を継承している。</b>         | 北海道の「サップロ（乾いた大きな川）」や「ノボリベツ（色の濃い川）」といった地名は、アイヌ語に由来しています。設問にある伝統工芸や言語の学習、地名の併記などは、明治時代以降の同化政策によって失われかけたアイヌ民族のアイデンティティを再認識し、先住民族としての文化を次世代へつなぐための重要な施策です。                             |
| 問5 | <b>答え 1</b><br><b>物価が急激に上昇して経済が混乱し、それまでの高度経済成長が止まって安定成長の時期へと移行した。</b>       | 1973年の石油危機により、原油価格の高騰から狂乱物価と呼ばれる激しいインフレが起きました。これにより、1950年代半ばから続いていた実質経済成長率10%前後の「高度経済成長」が終わり、1974年には戦後初のマイナス成長を記録しました。その後、日本は省資源・省エネルギー化を進め、緩やかな「安定成長」の時代へと入ることになります。              |
| 問6 | <b>答え 1</b><br><b>カンボジア</b>   | 長年続いた内戦を終結させるため、国連カンボジア暫定統治機構（UNTAC）が設置されました。日本はこの活動を支援するため、PKO協力法に基づいて初めて自衛隊の施設部隊などを派遣し、道路の補修や選挙の監視業務などに携わりました。   |
| 問7 | <b>答え 1</b><br><b>アイヌ民族</b>   | 2019年に施行された「アイヌ施策推進法（アイヌの人々の誇りが尊重される社会を実現するための施策の推進に関する法律）」により、アイヌの人々が日本の先住民族であることが初めて法律に明記されました。これまでは1997年のアイヌ文化振興法によって文化の保存が図られてきましたが、新法ではさらに一歩踏み込み、先住民族としての権利尊重や地域振興が目的となっています。 |
| 問8 | <b>答え 3</b><br><b>湾岸戦争をきっかけに、多国籍軍への資金協力だけでなく、自衛隊などを派遣して協力するPKO協力法が成立した。</b> | 平成時代に入り、地域紛争が多発する国際情勢の中で、湾岸戦争は日本に「資金以外の貢献」を求める国際的な圧力を生みました。この結果、政府は国際連合の平和維持活動への参加を決定し、法的枠組みとしてPKO協力法を成立させました。これは日本の戦後の外交・安全保障政策における大きな転換点となりました。                                  |